

HDM推進会（第21回）／ごみゼロネット推進会（第43回）議事録

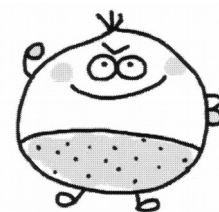
開催日： 2012年(H24年)2月 1日(水) 10:00～12:00

場所： コミュニティサロン・はけ

出席者： 大橋、杉本、加賀谷、川村、桐生（作成）

議題：

本日は主要メンバーの平林、加藤の両氏を欠くため、主として最近の行政との対応、振り返り、今後どのように我々の活動を展開すればよいかについてのフリーディスカッションの形態とした。多様な議論は書き尽くせないが、要点を下記した。



1. 2月13日に行政が主催する「ごみ減量ワークショップ」出席者の指名等

- (1) シニア SOHO 小金井に割り当てられた2名枠は 桐生、川村とする。この場合、杉本氏は属する別グループの出場枠で出ると予想しているが、それが外れた場合は、再度調整する。
- (2) 行政は焦眉の急を告げる即効的な「ごみ減量」に議論を集中すると思われる。家庭用生ごみ処理装置の一層の普及策や、小学校持込の処理といった小手先の対処法が会議のメインテーマになるであろう。
- (3) 長期戦略的提案は期待されていないと思われるが、桐生MLに配信済みの2012/1/20付け「燃やすごみ削減の提言」を配布して、市民の関心を引き寄せたいと思う。

2. 前回会議で石坂課長補佐が関心をもった事項の検討（全員）

- 石坂KFは実証試験の場所として、ジャノメ跡地は新庁舎建設スケジュールから見て試験期間が短すぎて不適切というが、当日加藤氏が主張した通り、建設スケジュールは大きく後退しており、依然有効な候補地である。加藤氏はエアズシティの数人からも賛意を聞いており、中町親愛会の説得も可能性が高い点から、次回以後の会議でも最有力候補地として主張したい。（杉本）
- 石坂KFは陳情書には「悪臭や騒音を殆ど伴わない」とあるが「臭気があるので対策が重要」と言う。確かに臭気はあるが、悪臭ではない。（杉本）……ここで良い臭い、悪い臭いで一種の神学論争になったが、何れにせよ対策は必要と見解は一致した。

3. 分別収集について（全員）

- 「収集・運搬・破袋」などの項目の議論が少ないというが、行政がとる議事録が「議事項目一覧表」レベルの簡易なもので、討議内容が記録されていない。この点については、次回の会議で強調したい。（杉本）
- これまでの会議では、余りに場所問題に時間を取られた。我々の実証試験は、①試験装置の設置と、②分別・収集・運搬という2大要素があるので、議論を場所が決まってから分別収集に移るといったシリーズに運営せずに、同じ会議で二つのテーマを同時並行的に進めることにしてはどうか。（桐生）
- 分別収集は一気にやるのは困難があるので、一部の地域から始めて、逐次拡大してゆくのが現実的なのだろうか。（川村）
- 昨年10/27の「公開・燃やすごみ分別調査」は中町1丁目の戸建て住宅を対象に行っている。この地域は所帯数が少なく、住民説明会などもやり易いと思われる。まずこの地区で数ヶ月分別収集を実行し、収集した厨芥は堆肥化業者に引き取ってもらう形で処理することで分別収集を開始してはどうか。（桐生）
- 久喜市の分別収集用パッカー車は投入口が2ヶ所ある特殊車輈である。自分の目で破袋機が素晴らしい分別性能を発揮していたのを確認している。町田市は焼却炉を新設しないことにした。立川市も同じ動きである。ごみ処理における焼却方式の地位は大きく揺らぎつつある。（大橋）

以

上

次回行政との打合せ：2月16日(木) 13:30～ 本町暫定会議室

次回打合せ： 3月7日(水) 10:00～12:00 コミュニティサロン・はけ

